



テーブルの脚を磨く様子

新緑や紅葉、雪。目で季節を感じられることが魅力



飛驒産業(株)
わらびの こうた
藤野 晃太 さん(入社6年目)

進学や就職で地元を離れる方も多いですが、離れてみて客観的に地元のことを考えてみてください。地元には、豊かな自然や温かい人が多いなど魅力がたくさんあります。私の周囲の友人は地元に戻ってきてくれました。皆さんもいつか帰ってくることを心待ちにしています。

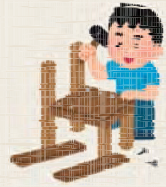
テーブル製作全般を、主任として先輩に指示や指導をしながら管理運営を行っています。お客様に満足いただけるように品質とスピード感を大切にしています。小学校時代の夏休みの作品は、必ずコンクールに出品するほど、ものづくりが好きでした。また、幼少期、親にキャンプやスノーボードに連れられて行ったことで、アウトドアも好きになりました。仕事もプライベートも好きです。

地元は、仕事もプライベートも好きなことで充実できる場所

ここで充実できる場所は、ものづくりが盛んで自然豊かな地元だと思いい、現在の仕事に就きました。お気に入りの場所は、新緑や紅葉、雪など目で季節を感じられる「せらぎ街道」。四季がはっきりしているのも高山市の魅力だと思います。

製造業

飛驒の職人は、「飛驒匠」と呼ばれ、称えられました。その優れた技術から都へ派遣され、寺社建築などに携わりました。このものづくりが盛んな地域で、そのDNAを引継ぎ、次世代へつなぎます。



高山市にはどんな産業があるの？

市内には、様々な業種があります。代表的な業種をご紹介します。



フロント業務の様子

地元就職の利点は就職以外の心配やストレスが無いことです



ひだホテルプラザ
しもがいつ まし
下垣津 佳実 さん(入社4年目)

知っている場所、家族や友人も多いので、就職以外の心配やストレスが無く、それが地元で就職する良い点だと思います。また、仕事でお客様に市内を紹介する機会が多いために、休日は観光スポットや飲食店を巡ります。その中で、改めて魅力が詰まった自慢のまちだと感じました。実際に進学で市外に出て感じたことは、高山市の知名度の高さです。そんな有名な場所に住んでいることを嬉しく思いますし、進学や就職で市外に出る人も、高山市は素晴らしいまちだということの隅に留めてもらえるのが嬉しいです。

市外に出て感じたことは、高山市の知名度の高さ

フロント業務全般、宿泊や宴会予約の業務を行っています。お客様に聞かれる前に、自ら声をかける気遣いを大切にしています。大学で中国語を専攻し、語学を活かした仕事をしたいと思い、観光に関する職種を志望しました。決め手は、今の職場のインターンシップに参加したこと。1カ月にわたり、様々な業務を経験でき、働くことを具体的にイメージできました。

ホテル・宿泊業

高山市は年間470万人(平成31年観光統計)を超える観光客が訪れる観光地です。お越しいただいたお客様が笑顔で滞在し、もう一度、飛驒高山に来たくなるような、時間と空間を提供しています。

